

●竹エンピツ制作における割竹側面研磨の粉塵処理が課題となっていました。大阪豊中の製造業者（淀川電機製作所）が持参した集塵機を7月14日に試作運転し、木下さんと山村さんが立会いで性能を確認。推薦機種で十分と判定され、研磨作業の粉塵対策は解決しました。残る竹割作業は、金槌での手割りが素人向きで手作り可能という利点を持つものの、大量生産を見据えた体制整備が必要です。安価な治具の導入、作業マニュアル策定、研修実施を組み合わせ、品質と生産性を両立する体制を築くことが急務です。



●京都市檀王寺での京童の定期会場で竹エンピツの提供協力金がありました。7月13日(日)

午前中で2100円もの協力金がありました。子ども達が集ってきて楽しく遊ぶ中でミニイーゼルを隅っこで並べていますとこれまでにない関心を持ってくださっていただきました。今回は一組ずつ紙袋を用意して目を引くように工夫をすると、思いもよらない効果が発揮されました。暑い暑い京都での取り組みでしたがよかったです。木下昌也さんがしっかり店番を務めあげていただきました。



農園部会だより

●7月12日(土)夏野菜収穫・草刈りなど

参加者：伊藤、金田、播川、森島、中学生

朝から非常に暑い一日でした。作業をしないで涼しいところで過ごしておきたいな～と思いたくなりますが、農園内の植物はそんなことを気にすることなく成長しています。少数でしたが精鋭が揃ったので、2号地・5号地の草刈りを行いました。ナス、キュウリ、トマトもそろそろ美味しいよ！と言わんばかりに育っていましたので、収穫を行いました。すでに梅雨明け（6月27日ごろ）していますが、梅雨明け前後を知らせてくれる半夏生を見ることができました。昔から自然にあるものを利用して季節の移ろいを感じてきましたが、気候変動により難しくなってくるのでしょうか…



草刈り（左：2号地、右：5号地）



小ぶりのトマト

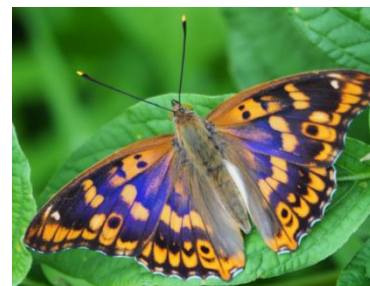


美しく咲いている半夏生



●中学生からの報告①（7月12日 10:30）

コムラサキを里山農園のバタフライトラップの中で見つけたと報告がありました。



コムラサキ(参考写真)

●「京田辺市の自然を学ぶ会」 7月26日(土)

いよいよ夏休みが目前にせまってきました。京田辺市の文化協会が「京田辺市の自然を学ぶ会」を開きます。私たちNPO やましろ里山の会にこのお話を要請されましたので、京田辺市の木とされているナンキンハゼの実を使った松かさツリー作りと竹を使用した竹エンピツの工作を一緒につくることに加えて、自然のお話(スライド20枚用意して2時間余り)を楽しむことにしました。また京田辺市の昆虫好きの中学生から里山農園などでの観察報告を準備して頂きました。沢山の皆さんのご参加をお待ちしています。市役所前の中央公民館で10時から開始です。

●夜の生き物観察会 7月26日(土) 16:00~21:00頃まで

「京田辺市の自然を学ぶ会」と同日の夕方、里山農園(普賢寺小学校から南800m)で夜の生き物観察会を開きます。生き物と呼ば寄せられる照明灯(ライトトラップ)をして調べます。この時は指導解説者として前近畿大学教授の桜谷保之教授が名古屋からお越しいただきます。昆虫好きの皆さんの質問にわかりやすい回答をいただけます。これまでは多い時には4万匹や2万匹を数えた事があります。去年は非常に暑い夏でした。今年の冬は雨が少なく、梅雨の期間が短くすぐ猛暑が続くという気候になってどんな影響になるのでしょうか、現地を観察してみましよう。みなさんのご参加をお待ちしています。夜の活動になりますのでしっかりした靴や長ズボン、長袖の上着は必須です。出来れば懐中電灯や筆記具を持ってきました。夕食の時間もありますので弁当や水筒も忘れずにご用意ください。小学生のご参加は保護者の同伴を必須条件としています。参加者の名簿を確定しておきたいので事前の申し込みをお願いいたします。参加費は無料で、駐車場(無料)もあります。気楽にご参加ください。



夜の生き物観察会

7月26日(土)

生き物の昆虫は生息場所が水の中、水面、草むら、森、湿地と多彩で、動物界の過半数の種を占めています。それだけ昆虫は環境に適応し多様に進化したと言えるでしょう。明るさで言えば、昼間に活動するものもあれば 夜間に活動する昆虫もいます。なぜ夜に活動するのでしょうか。夜に活動するメリットは何でしょうか。

今回は、夜間、ライトトラップ(ブラックライト=紫外線)に集まる生き物を観察することにします。どんな生き物がやってくるのか楽しみです。

明るいうちに カヤネズミ 樹木にとまっている甲虫観察会も行います。みなさんの参加をお待ちしています

集合 16時30分 普賢寺小学校 または 現地、里山農園教育棟
場所 里山農園 里山農園 京田辺市水取菰谷
普賢寺小学校から南800m
指導 桜谷保之 元近畿大学教授 里山の会顧問
指導スタッフ 野村治(里山の会理事) 金田徹(里山の会昆虫世話係)
服装 長袖 長ズボン
持ち物 お茶 軽食 ライト 網 ケース等 帽子
参加費 無料
参加申し込み 事前の申し込み 住所 氏名 年齢学年 電話番号 →
子どものみの参加はできません



または fddw257@yahoo.co.jp

雨天の場合 警報になれば中止 少雨開催の方向
連絡先問い合わせ 0774-64-4183

プログラム 17:00 開会挨拶 諸注意 自己紹介
17:10 講師紹介 挨拶
17:20 農園周辺の観察開始 農園付近散策
19:30 ライトトラップ開始
20:15 まとめ 交流
20:30 解散



主催 特定非営利活動法人 NPO やましろ里山の会
住所 京田辺市田辺深田15 電話 0774-64-4183 (f 兼)

親子事業として京都交響プロジェクト交付金に申請

